



ちゅうりっぷぐみだより

2022年10月1日
尚徳福祉会 馬橋保育園

さわやかな風が吹き、過ごしやすい季節になってきました。公園の風景も少しずつ秋へと変化してきています。子どもたちはコオロギやスズムシの鳴き声をきき、「どこにいるのかな？」と虫探しを楽しんでいます。虫などの生き物に対する反応は個人によってさまざまですが、保育者が怖がらずに接することで、子どもたちにも安心感が伝わり、じっくり観察できるようになってきます。今後も生き物とのかかわりに配慮していきたいと思えます。

ねらい・・・秋の自然に触れながら、戸外遊びを思いきり楽しむ。
保育者に見守られながら、身のまわりのことをしようとする。



さん

10月の予定

5日 秋の内科健診
11日 乳児計測
28日



楽しかった乳児祭り！

いつもと違う様子の多目的室。ドキドキしながらドアを開けると「いらっしやいませ」と保育者の元気な声。「これやっていいの？」とガチャガチャに興味を示し、両手で回していました。カプセルの中からは折り紙で作ったペンギンがでてきました。嬉しそうに眺めていました。たくさんのお土産と乳児クラス全員でのダンス、子どもたちにとって楽しいお祭りになったと思えます。行事を楽しめる子どもたちの姿に夏の成長を感じました。



きな粉ご飯大好き！

暑さも和らぎ、戸外で体を動かす日が増えてきました。給食の時間を楽しみにしている子どもたち。給食の中でも特に好きなメニューがきな粉ご飯。ご飯の上にきな粉をかけてもらうのが楽しみな様子。「先生、甘いのちょうだい」とお茶碗を差し出してくれます。きな粉ご飯を食べる子どもたちの表情はとてもニコニコしています。マカロニにきな粉をまぶす、マカロニきな粉も大人気です！

ちゅうりっぷ組のようす

お散歩から帰ってくると、手洗い・トイレ・着替えを合言葉に自分のことは自分でやろうとする姿が見られます。着替えが終わり、給食前には絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。子どもたちは読み聞かせを楽しみにしていて保育者が準備をしていると一列に並んで座っています。お話を聞く時には両手をしっかりと両ひざの上に置いています。4月からの生活のリズムがしっかりと身についてきています。これからも楽しさを交えながら、生活リズムを大切に過ごしていきたいと思えます。

<お願い>

「自分でやる」と着替えを頑張っています。「自分でできた」という成功体験を子どもたちに感じてもらいたいと担任は考えています。お子さまの洋服は自分で脱ぎ着しやすい物をご用意ください。「うちの子どもの服はどうかしら？」と疑問に思う時には、担任までお声がけ下さい。